GAP拡大の推進

【令和元年度予算額 694(614)百万円】 (平成30年度第2次補正予算額 152百万円の内数)

く対策のポイント>

我が国農畜産業競争力の強化を図る観点から、国際水準GAPの取組及び認証取得の拡大を図るために必要な取組を総合的に支援します。

<政策目標>

- 平成29年4月時点の3倍以上のGAP認証を取得する「令和元年度まで]
- GAP共通基盤ガイドラインを国際水準に改訂「令和2年度まで]
- 日本発GAP認証(ASIAGAP)をアジアで主流の仕組み(デファクトスタンダード)とする
- 日本版畜産GAP取得経営体数の増加及び国産畜産物に対する評価の向上

<事業の内容>

- **1. GAP拡大推進加速化事業** 674(601) 百万円
- (1) 農産GAP拡大推進加速化 491 (410) 百万円
 - ① GAP取組·認証拡大推進交付金 452 (360) 百万円
 - 地域の実情に応じて国際水準GAPの取組や認証拡大が加速的に進展する よう、都道府県の取組を交付金により機動的に支援します。
 - ② 民間団体等への補助事業 27(49)百万円

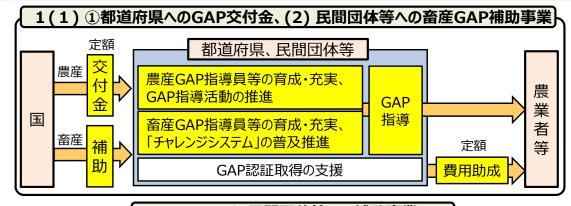
ア GAP関連運動推進

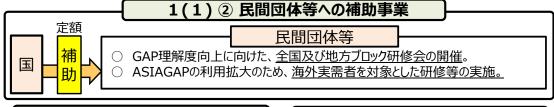
○ 農作業安全や農薬危害防止運動等と連動し、食品安全、環境保全、労働 安全等のGAPの取組内容の理解度向上に向けた取組を支援します。

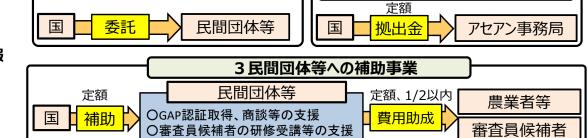
イ 日本発GAPの国際化推進

- 日本発GAP認証(ASIAGAP)の利用拡大及び輸出促進のため、海外 実需等に対する研修等の取組を支援します。
- ③ GAP共通基盤ガイドライン改訂 12 (-) 百万円
- ガイドラインを国際水準へ改訂するため、必要な分野に関する情報、既存の 国際水準GAPの規格を踏まえた取組事項の調査・整理を実施します。
- (2) **畜産GAP拡大推進加速化** 183(191) 百万円
- 日本版畜産GAPの取組や認証拡大が加速的に進展するよう、普及・推進 体制等の強化や、「GAP取得チャレンジシステム」の取組を支援します。
- 2. 日・アセアン連携によるGAP認知度向上推進 20 (14) 百万円
 - 日本発GAP認証のアジアにおける認知度向 トのため、アセアン各国との情報 交換や必要な調査等を行う調整員をアセアン事務局に派遣します。
- 3. 国際認証取得等支援事業(平成30年度第2次補正予算) 152百万円の内数
- 農産物の輸出拡大に向けた**農業者等によるGAP認証(GLOBALG.A.P.、** ASIAGAP)の取得等及びGAP認証審査員候補者の育成を支援します。
- 〈関連事業〉 農業経営確立支援事業 575(673)百万円の内数
 - 農業大学校等における国際水準GAPに関する新たな教育カリキュラムの 作成・実施の取組を支援します。

く事業のイメージ>







[お問い合わせ先] 1(1)、2及び3の事業 生産局農業環境対策課(03-6744-7188) 生産局畜産振興課

1(2)の事業

1(1)③ 民間団体等への委託事業

経営局就農・女性課

(03-6744-2276)

(関連事業)

(03-6744-2160)

2 国からの拠出金